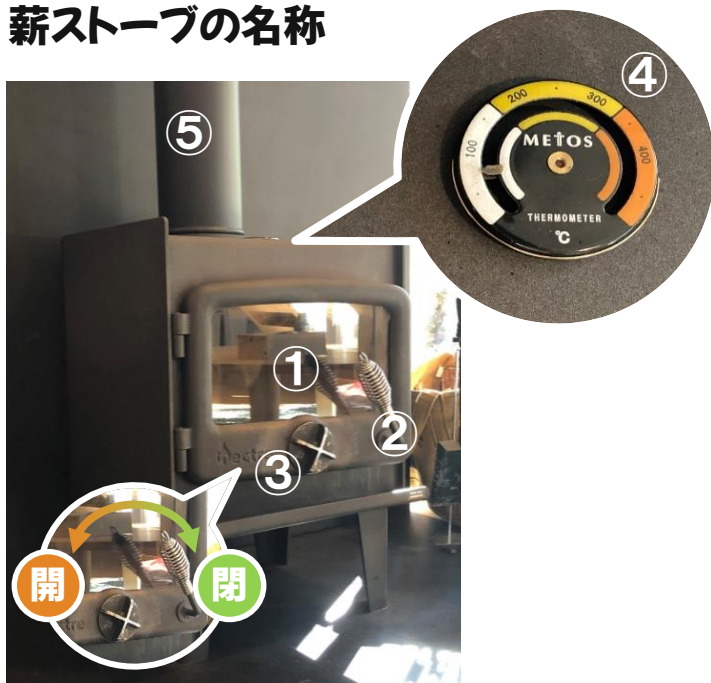


木のいえに冬が来た！ 薪ストーブに火を入れよう！

薪ストーブを使う前に ①

薪ストーブの名称



- ① 燃焼室
- ② 燃焼室開閉レバー※
- ③ 吸気調整弁※
- ④ 温度計
- ⑤ 煙突

※①開閉レバーと③吸気調整弁は右が“閉”で左が“開”

使う道具を準備しよう



- ① 薪
- ② 着火剤
- ③ チャッカマン
- ④ 耐熱グローブ
- ⑤ 火箸

薪ストーブを使う前に ②

薪ストーブの正しい空気の流れ



薪ストーブのスムーズな燃焼のために

- 煙突の上部が高温になり、煙突内に上昇気流が生まれることが重要です。
- 着火時には煙突上部は冷たいので、薪の燃やし始めは強めに燃やして、煙突内部にたくさんの暖かい空気を送りましょう。

強く燃やすために

- 薪を強く燃やすためには多くの薪と空気・吸気が必要です。

煙を逆流させないために

- 換気扇などの換気用設備を運転していると、煙突から外気が入ってきて逆流するので、着火時には換気扇等の運転は止めましょう。
- 煙突から排気される空気の流れが安定すれば、換気扇を運転しても大丈夫です。

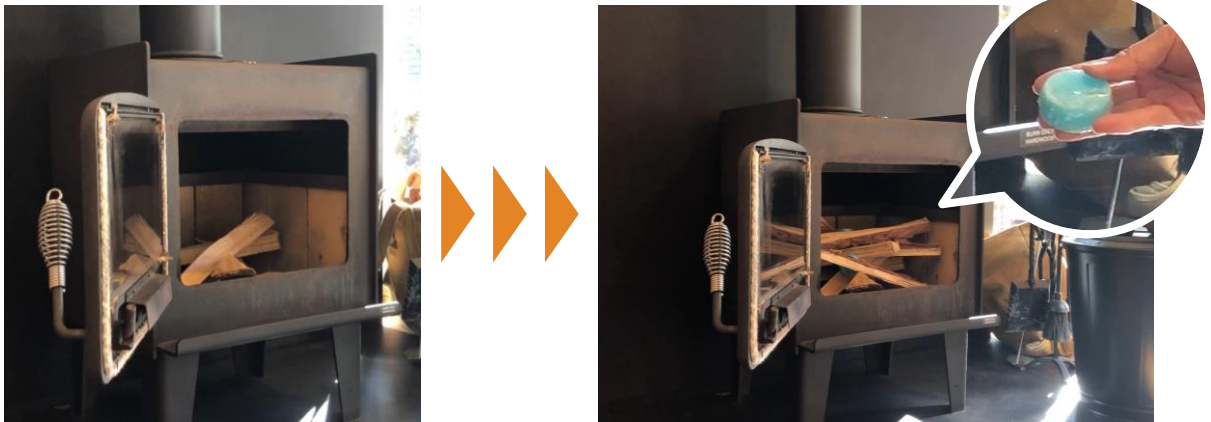
薪ストーブは人と環境にやさしい

薪ストーブは、薪を燃やして暖められた炉から放出される輻射熱で直接部屋や人を優しく暖めてくれます。

そんな薪ストーブは断熱性や蓄熱性のある木のいえと大変相性が良く、また、薪はカーボンニュートラルな燃料なので環境にも優しい暖房器具です。

薪ストーブに火をつけよう! ①

1 薪を入れよう!



ストーブ内の半分以上に薪を積み、隙間に着火剤を置きます。

ポイント!

- ・ 先に太い薪を積んでから、燃えやすい細い薪をたくさん入れましょう。
- ・ 燃焼に必要な空気が供給されやすいよう、隙間を作って積みましょう。

1.5 火をつける前に…



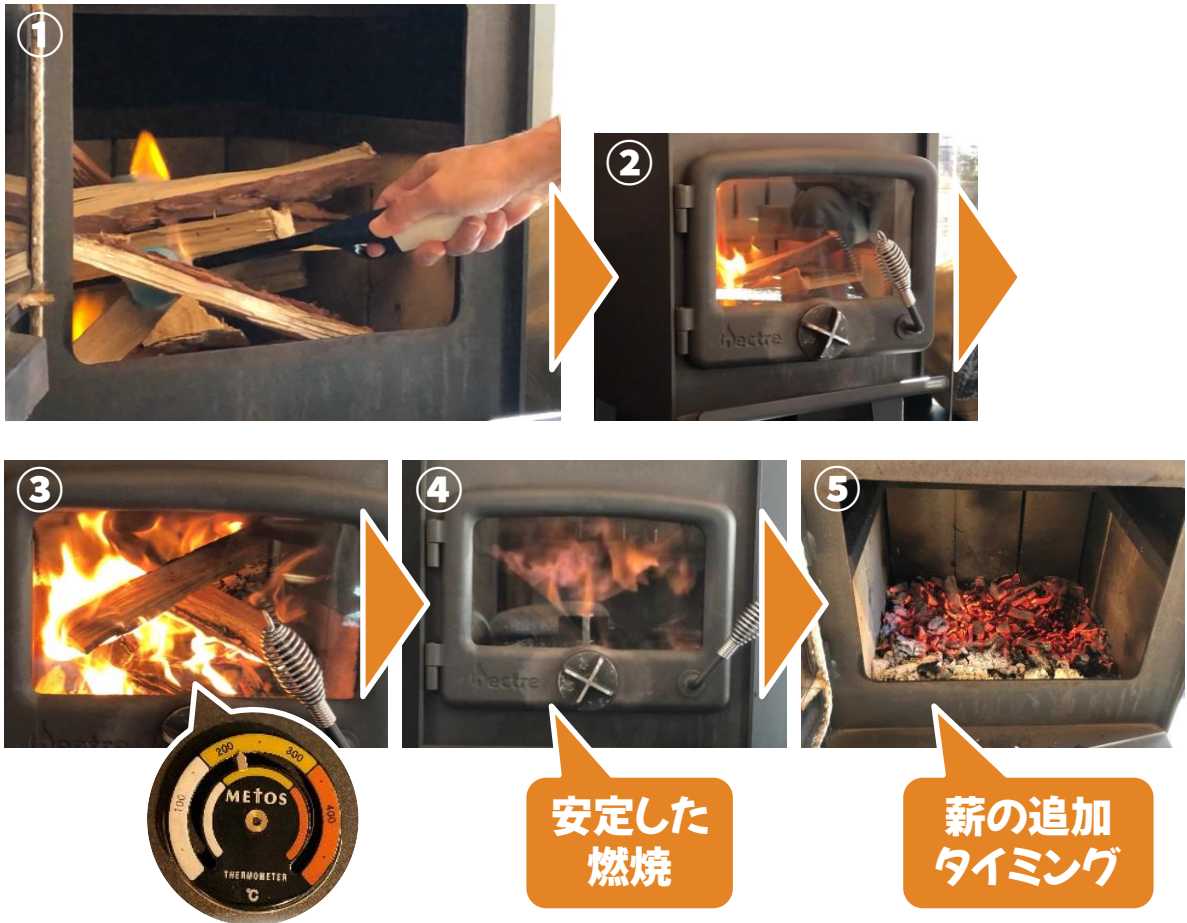
チェックポイント

- ① 換気扇が止まっていること。
- ② 窓は少し開けておくこと。

着火するときに換気扇を運転すると、煙が逆流するので要注意!!!

薪ストーブに火をつけよう! ②

2 火をつけよう!



チャッカマンで着火剤に火をつけましょう。…①

ポイント!

- ・ 着火してしばらくは、薪ストーブの扉は少し開けたまま空気をたくさん供給しましょう。…②
- ・ 火が勢いよく燃え始めたら※扉を閉め、吸気調整弁で空気の量を調節しましょう。…③
- ・ 薪を追加するときは、⑤のように炎が見えない状態の時にいきましょう。

※200℃を超える時点が目安

使い終わった後には…

薪は、ストーブの扉、吸気調整弁、開閉レバーをしっかりと閉めて最後まで燃やしましょう。

ポイント!

- ・ ストーブの扉と吸気調整レバーをしっかりと閉めて空気を遮断することが重要です。